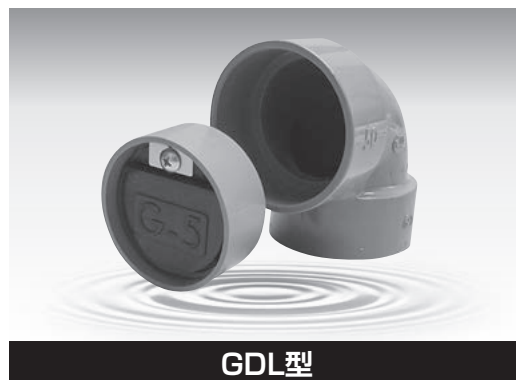


河川・調整池・水路等での揚圧力軽減のために使用します。



GD型



GDL型

特長

● 高い耐候性・耐食性 ●

弁体は耐候性の高い合成ゴムを使用

● 高い耐圧性 ●

弁内部の鋼板により更に強度アップ

● 高い水密性 ●

弁内部の鋼板により反りを防止

● スクリーン付 ●

スクリーンが弁体を保護 取り替えも簡単 (GD型)

コンクリート水路や調整池等で地下水位が高い場合、揚圧力が働き亀裂や浮き上がりを起こす危険があります。そこでアンダードレーン工法やサイドドレーン工法が採用され、その吐水部の逆流防止に使用する製品です。

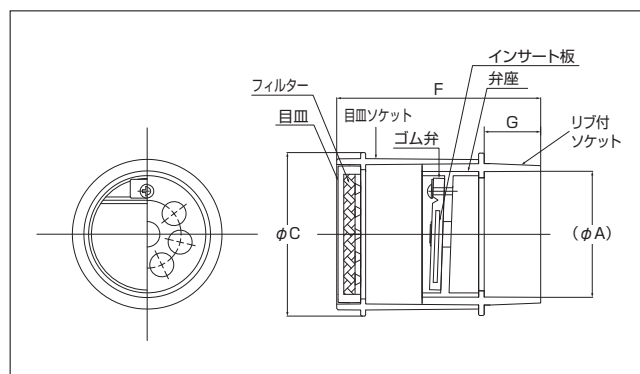
・本体を施工した後、弁を後付けできるので施工が容易です。

仕様

GD型 底盤用ウィープホール

(単位: mm)

品番	A	C	F	G
GD-50	60	80	93	25
GD-75	89	116	145	40
GD-100	114	140	172	50



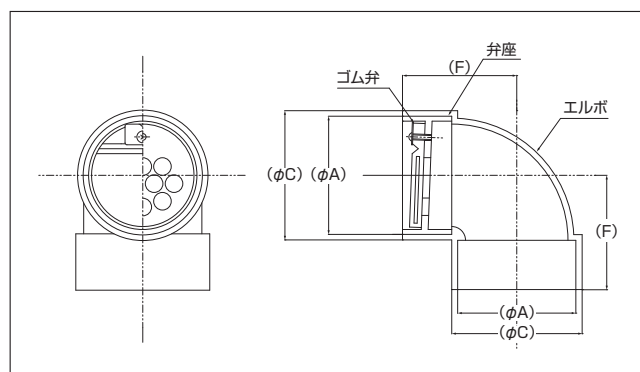
※GD-100は形状が若干異なります。

GDL型 底盤用ウィープホール

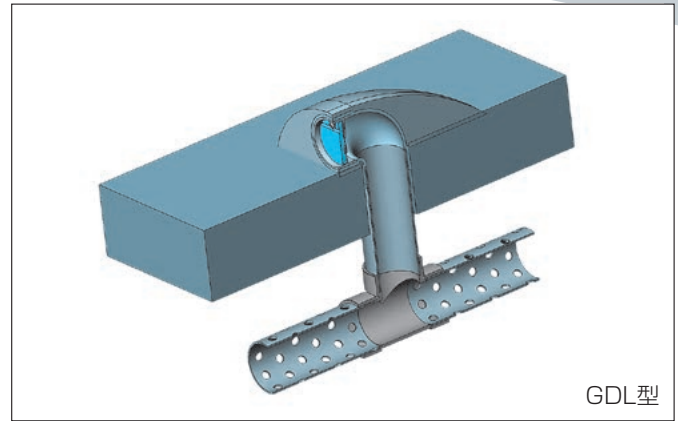
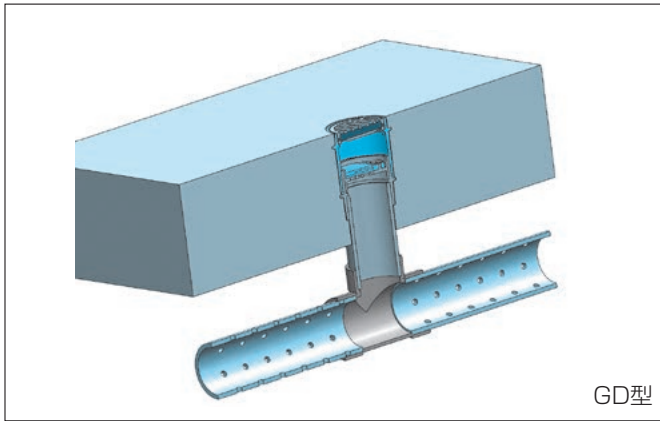
(単位: mm)

品番	A	C	F
GDL-40	48	54	49
GDL-50	60	67	58
GDL-65	76	83	77
GDL-75	89	97	88
GDL-100	114	124	112
GDL-125	140	151	140
GDL-150	165	178	168

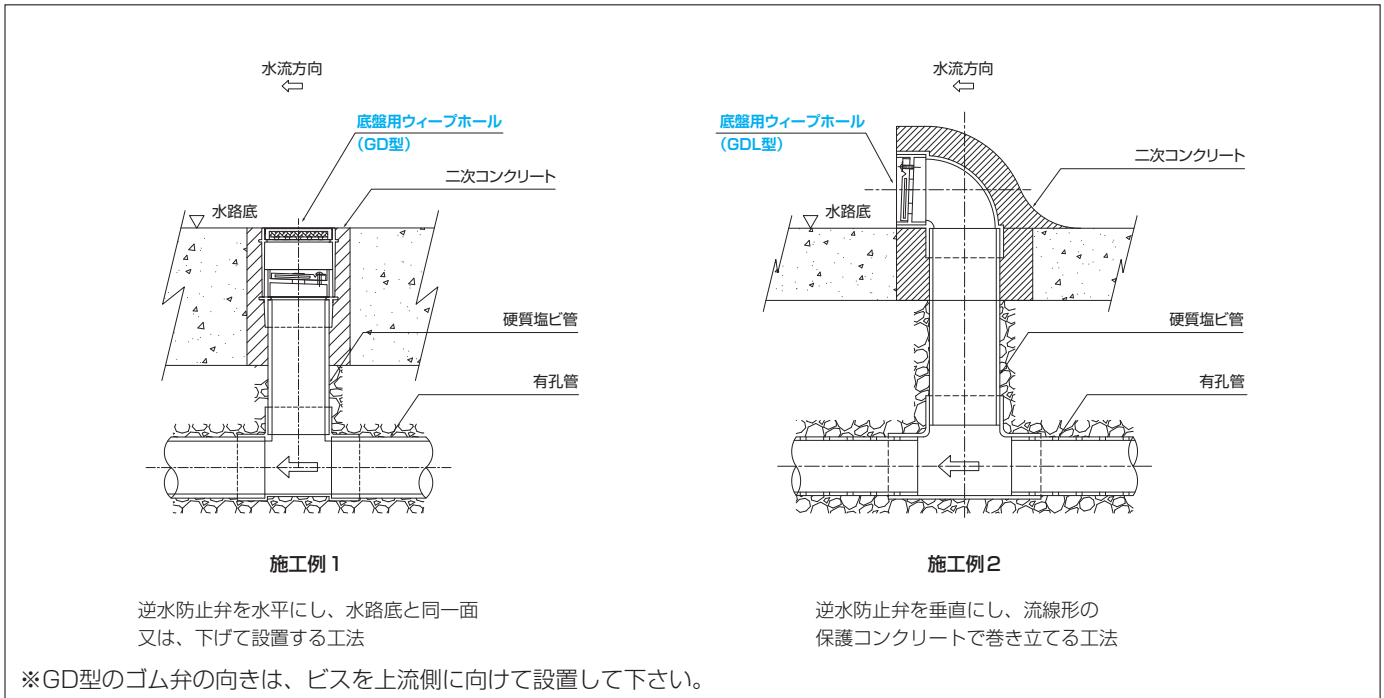
※G-125、150のゴム取り付けビスは2個になります。



取付図



取付方法



設計の目安

吸水管に対する吐水弁の設置間隔は、吸水管の勾配により、また管径及び吐水弁径は浸透水量によって決定して下さい。
吸水管の周囲には砂、砂利等による十分な透水層を設けて下さい。（詳しくはG型 P.70参照）

現場写真

